

# ジェンダーギャップについて考えよう

ジェンダーギャップとは、社会的・文化的に作られた性別によって生じる社会的・経済的・政治的な格差（男女間格差）のことです。

○日本のジェンダーギャップ指数に関する状況を見てみよう。

日本の順位：118位/148か国（2025.6.12発表順位）

日本は特に『政治』と『経済』における値が低くなっています。

※スイスの非営利財団「世界経済フォーラム」が公表

※毎年順位が公表されるため、最新情報をご確認ください。

詳細情報などは内閣府男女共同参画局のサイトより



○栃木県のジェンダーギャップに関する状況を見てみよう。

項目	男性	女性	出典
よねんせいだいがくしんがくりつ 四年制大学進学率	54.40%	47.70%	R7 がっこうきほんちようさ 学校基本調査
きぎょう ほうじん 企業や法人の やくいん かんりしよく じんずう 役員・管理職の人数	12,770人	2,160人	R2 こくせいちようさ 国勢調査
ともばたら かにい かにい 共働き家庭の家事・育児など ついで じかん しゅうらいきん に費やす時間（週平均）	47分	245分	R3 しゃかいせいかつきほんちようさ 社会生活基本調査

※各統計調査を元に栃木県が作成。

※他の都道府県との比較を見たい場合はこちら（共同通信「都道府県版ジェンダー・ギャップ指数」サイト）



ジェンダーギャップのデータをみて思ったことを書いてみよう。

あなたが変えたいと思う身の回りのジェンダーギャップについて、考えてみよう。

ジェンダーギャップが生じる背景の一つに、アンコンシャス・バイアスの影響があるとされています。自分でも調べ、考え、探究してみよう。

高校生向け

年組番氏名

アンコンシャス・バイアスを知ろう！気づこう！  
～進路・職業選択にひそむアンコンを考えてみよう～

## アンコンシャス・バイアスとは？

私たちは何かを見たり、聞いたりしたときなどに「無意識に“こうだ”と思い込むこと」があります。

これをアンコンシャス・バイアス（略してアンコン）といいます。

以下の事例をヒントに、「自分にもアンコンシャス・バイアスがあるかな？」と振り返ってみよう。

- 「若い人は〇〇だ」「シニアは〇〇だ」など、世代に対するアンコン
- 「どうせ私にはムリだ」など、自分に対するアンコン
- 「自分の意見は言わないほうがいい」というアンコン
- 「どうせ、自分の話なんか、きいてもらえない...」というアンコン
- 「私はダメなところばかりだ」というアンコン
- 「育児や介護は女性の役割だ」というアンコン
- 「単身赴任といえば男性」というアンコン
- 「時短勤務といえば女性」というアンコン

こうこうせい  
高校生がインタビュー

けんない かつやく しょうぼうし かた ほいくし かた  
県内で活躍されている消防士の方と保育士の方に  
お話をうかがいました。



どうが みき づいたこと、かん じたことを書いてみよう。

はたら ひと  
働いている人にインタビューしてみよう！

しつもんれい  
【質問例】

- いま しごと せんたく なに  
• 今の仕事を選択したきっかけは何ですか？
- しごと わたし むり おも の こ けいけん  
• 仕事をしていて、「私には無理だ」と思ったけれど、乗り越えた経験を  
おし 教えてください。
- しんろ しょくぎょうせんたく こうこうせい たいせつ なに  
• 進路や職業選択において高校生に大切にしてほしいことは何ですか？

わたし むり  
私には無理ってアンコンシャス・バイアスかも！？

じしん おも たいせつ じぶん めざ  
自身の思いを大切にし、なりたい自分を目指して

せっきよくてき  
積極的にチャレンジしてみよう！